

V 事業実施計画 (H25~27)

区分	事業名	事業内容	事業費(千円)	H25	H26	H27
総務 企画 専門 部 会	地域づくり活性化研修事業	(1) 地域づくり研修視察(自主防災研修)地域おこしや地域づくりリーダーの養成等のために先進事例の研修視察を実施する。	80	○	○	○
		(2) 地域づくり講演会の開催 温故創新による地域づくりをめざした講演会を開催する。	20	○	○	○
	振興センター活用事業	成島いきいきサロン活動ほかの充実	100	○	○	○
	地域防災事業	(1) 一次避難所への看板設置(5か所)	20	○		
		(2) 春、秋の火災予防チラシの全戸配布	20	○	○	○
	東和地区コミュニティ会議合同開催事業	研修会開催負担金	70	○	○	○
	コミュニティだより発行事業	コミ会議の活動状況のお知らせ版を発行する。	120	○	○	○
	傷害保険加入事業	主催事業での事故等に対応するため保険加入する。 ・補償額(死亡300万円、入院2千円/日、通院1千円/日) ・掛金170円×367世帯	63	○	○	○
	計		493			

区分	事業名	事業内容	事業費(千円)	H25	H26	H27
産業建設	安全、安心な生活環境づくり事業	(1) 側溝等の整備 降雨時の災害防止のため土側溝にベンチフリューム布設等を行い、生活道路や水路の利便性の向上を図る。	990	○	○	○
		(2) 道路の維持補修 巾員が狭く、凍結時危険な箇所にガードレールを設置したり、路肩陥没の補修を行う。	120	○	○	○
専門部会	快適景観づくり事業	(1) 猿ヶ石川左岸遊歩道整備 南成島地内の猿ヶ石川左岸遊歩道沿いの桜並木通りの刈払い整備を行う。	53	○	○	○
		(2) 毘沙門橋下流の環境整備 南成島の河川敷内の通行と、ダム放水時の二次災害防止のため、年2回の刈払い整備を行う。	70	○	○	○
	計		1233			

区分	事業名	事業内容	事業費(千円)	H25	H26	H27	
生活環境 専門部 会	生活環境の美化、保全事業	(1) どうだんの里づくり管理 小通地内「どうだんの里」(約300株)の剪定管理を行う。	32	○	○	○	
		(2) 鶯沢池の環境整備 池周辺の刈り払い、立木の伐採等を行い、周景整備する。	87	○	○	○	
		(3) 井戸水等の水質検査支援 震災等で断水したときに飲料水の確保のため、予め水質検査を希望する家庭に対し支援する。	16	○	○	○	
		(4) 公共施設環境美化推進事業 振興センター花壇、プランターに花を植栽し、管理する。	15	○	○	○	
	交通安全推進事業	(1) 交通安全用看板の設置 注意喚起用の看板を設置する。	280	○	○	○	
		(2) カーブミラーの設置 見通しの悪い所にカーブミラーを設置する。	100	○	○	○	
	地域コミュニティ活動の推進事業	(1) 地域公民館の補修整備 1/3助成	75	○	○	○	
		(2) ゴミステーションの更新 1/2助成	85	○			
		計		690			

区分	事業名	事業内容	事業費(千円)	H25	H26	H27
教育振興 専門部会	子育て支援等連携推進事業	子育て支援の連携、推進 保育園との連携により世代間での交流の場を設定し、心身ともに健全な子どもの発達を願って支援する。	100	○	○	○
	子ども会活動支援事業	子ども会育成支援 教振成島支部との連携により、特色ある子ども会活動に対し支援する。	120	○	○	○
	伝統、文化の保護保存継承事業	伝統芸能の保存継承	131	○	○	○
	生涯学習、生涯スポーツ推進事業	(1) スポーツ交流大会の開催 スポーツ交流大会を開催し、地区民の親睦、交流を図る。	120	○	○	○
		(2) 地域元気フェスティバルスポーツ交流大会への参加 27 地区コミュニティ会議対抗の運動会へ参加する。	100	○	○	○
		(3) 地域ふれあい講座の開設 振興センターの生涯学習事業と共催して行う。	40	○	○	○
	都市と農村交流事業	ふれあいサマーキャンプへの支援 川崎市児童一行の農作業体験、ホームステイ事業の受入れに対し支援する。	0		○	
	計		611			

区分	事業名	事業内容	事業費(千円)	H25	H26	H27
保健	健康づくり推進事業	(1) 健康講演会の開催 生活習慣病予防等の健康づくり講演会や健康体操等を開催し、意識啓発を図る。	90	○	○	○
		(2) 地域福祉ネットワークの構築 介護予防のサービスや地域ケアの総合調整を図るために設置している成島地域ケア会議に対し活動支援する。	20	○	○	○
福祉 専門 部 会	地域福祉の増進事業	(1) 在宅介護負担の軽減支援 在宅要介護者の家族負担の軽減のため、おむつを支給する。	220	○	○	○
		(2) 一人暮らし高齢者等の火災予防 一人暮らし高齢者世帯等の火災は重大な事故を招くため、火気を取り扱う所に自動消火器を設置する。	20	○	○	○
		(3) 緊急時持ち出しグッズの支給 震災等の緊急時に必要なグッズを収納した「ちょこっと安心袋」を支給する。	20	○	○	○
		(4) 成島地区世代間交流事業への支援 伝統芸能の発表会等への開催に支援する。	40	○	○	○
		(5) 「成島いきいきサロン」の開催 年間12回開催する。講師謝礼ほか	120	○	○	○
	計		530			

